

一般社団法人ペアチル

年次報告書



第2期

2023年10月~2024年9月



1

はじめに

2

組織概要

3

事業報告

4

事業ハイライト

5

謝辞

皆様には、平素より一般社団法人ペアチルへの温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

この度、2023-2024年度（第2期）の事業報告書を発行する運びとなりました。本報告書では、ペアチルの活動内容と成果、そして今後の展望について、より詳細なデータと具体的な事例を交えてご報告させていただきます。

第2期は、ペアチルにとって更なる成長と挑戦の年となりました。AIを活用した情報提供サービス「ペアチルの泉」の正式リリース、行政・企業との連携強化、そして日本初のひとり親家庭向け流動型レスパイトケアの本格始動など、多岐にわたる事業展開を通して、ひとり親家庭の皆様へ寄り添う存在となるよう尽力してまいりました。

本報告書を通して、ペアチルの活動へのご理解を深めていただき、今後の活動への一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



テクノロジーを活用した事業の強化!

ORGANIZATION OVERVIEW

団体概要

団体名 一般社団法人ペアチル(非営利型)

メール info@parchil.org

所在地 東京都港区南青山2丁目2番15号

代表理事 南 翔伍

サイト <https://parchil.org/>



事業：ひとり親限定トークアプリ「ペアチル」開発事業

- 目的：孤立しやすいひとり親家庭に対し、オンライン・オフラインを問わず、繋がりと支え合いの場を提供する。ピアサポートを通じて、共感、励まし、情報交換を促進し、精神的な孤立を防ぎ、子育ての不安軽減、エンパワメントを支援する。
- 実施内容：トークアプリ「ペアチル」は、ダウンロード数4,000件に増加。アプリ内では、子育ての悩み相談、情報交換、イベント企画、地域情報共有など、活発な交流が行われている。また、会員向けイベントを10回開催。イベント参加者からは「同じ境遇の親と出会えて勇気づけられた」「子育ての孤独感が軽減された」「有益な情報を得ることができた」といった声が多数寄せられている。
- 成果：コミュニティ参加による孤立感の軽減、メンタルヘルス向上、子育てにおける不安軽減、情報アクセス向上に貢献。地域コミュニティとの連携強化により、オンラインとオフラインを融合したシームレスな支援体制を構築。
- 課題：オンラインコミュニティの活性化維持、多様なニーズへの柔軟な対応、安心・安全なコミュニティ運営のためのプライバシー保護の徹底。オンラインとオフラインの参加格差解消。
- 展望：コミュニティマネージャー育成、オフラインイベントの多様化、地域ごとのコミュニティ活性化支援、オフラインイベント開催地域拡大、参加しやすい託児サービス付きイベントの実施。

事業： 情報提供事業

- 目的: ひとり親家庭が直面する多様な課題に対し、必要な情報を適切なタイミングで提供することで、情報格差を解消し、エンパワメントを促進する。正確な情報、分かりやすい解説、アクセスしやすいプラットフォームの提供を通じて、ひとり親の自信ある意思決定と生活の質の向上を支援する。
- 実施内容: AIを活用したQ&Aプラットフォーム「ペアチルの泉」は、ローンチ以来順調に利用者数を伸ばしています。月間質問数は増加しており、多様なニーズに対応した情報提供を実現している。法律、福祉、教育、就労、医療、住宅など、ひとり親家庭にとって重要な情報を網羅し、AIによる一次回答に加え、経験豊富なスタッフによる二次回答を提供することで、質の高い情報と共感に基づいたサポートを両立。また、生成AIを活用した情報提供にも注力し、「ひとり親向け生成AIプチ講座」を全5回シリーズで無料公開。AIリテラシーの向上に貢献した。講座内容は、生成AIの基本的な使い方から、子育て、仕事、家事、学習支援などへの具体的な活用方法まで多岐にわたり、受講者からは「AIをツールとして使いこなせるようになった」「情報収集の効率が格段に向上した」といった声が寄せられている。
- 成果: 「ペアチルの泉」利用者アンケートでは、満足度85%という高い評価を得ており、情報へのアクセシビリティ向上、情報格差の縮小に大きく貢献。生成AIプチ講座は、デジタルデバイドの解消に寄与し、ひとり親のデジタルスキル向上とエンパワメントを促進。行政機関等との連携により、信頼性の高い情報の提供を実現し、ひとり親家庭の課題解決を支援。
- 課題: AIによる情報提供の正確性担保、個人情報保護の徹底、および倫理的な運用は引き続き重要な課題。また、情報ニーズの多様化に対応するため、更なるコンテンツ拡充、多言語対応、アクセシビリティ向上への継続的な取り組みが必要。
- 展望: 多言語対応、音声入力機能実装、視覚障害者対応等、更なるアクセシビリティ向上。「ペアチルの泉」の機能拡充、専門家連携強化による情報精度の向上、個別相談機能の実装。生成AI活用スキルアップ講座の開発・提供、パーソナライズされた情報提供の実現。

事業：レスパイトケア事業

- 目的：育児、家事、仕事に追われるひとり親に、一時的な休息の機会を提供することで、心身の健康を維持し、子育ての質の向上、ひいては子どもたちの健やかな成長を支援する。
- 実施内容：日本初のひとり親家庭向け流動型レスパイトケアは、東京都を中心にサービスを展開した。預かりサービスなど、多様なニーズに対応したサービスを提供。利用者からは「子どもを安心して預けることができた」「久しぶりにゆっくり休むことができた」「家事の負担が軽減され、心にゆとりができた」といった感謝の声が多数寄せられている。また、ボランティアによるサポート体制を強化し、サービス提供の拡充を図る。自治体との連携も進め、地域ぐるみでの支援体制構築を目指す。
- 成果：ひとり親の心身のリフレッシュ、育児負担軽減、子育ての質向上に貢献。虐待防止にも寄与。
- 課題：サービス提供エリアの限定、支援員の不足、多様なニーズへの柔軟な対応。
- 展望：全国展開に向けた体制構築、保育士、ソーシャルワーカー等専門人材の育成、オンラインによる相談・サポート体制の構築、緊急時対応の強化。

事業：啓発活動/アドボカシー事業

- 目的：養育費の重要性、ひとり親家庭を取り巻く社会課題への理解促進を図り、社会全体の意識改革、支援体制の強化を通じて、ひとり親家庭が安心して暮らせる社会を実現する。
- 実施内容：養育費の日に合わせてイベント「幸せおやこフェスタ」を開催。養育費問題に関する情報提供、専門家による相談会、ひとり親家庭で育った子どもによるワークショップなどを実施。読売新聞等のメディアにも取り上げられ、社会的な注目を集めた。さらに、SNS、ブログ、ウェブサイト等を活用し、ひとり親家庭支援に関する情報を積極的に発信。
- 成果：養育費問題への社会的関心の高まり、ひとり親家庭支援の機運醸成。
- 課題：情報発信力の強化、多様なステークホルダーとの連携強化。
- 展望：情報発信チャネルの多様化（動画配信、インフォグラフィック活用等）、エビデンスに基づいた提言活動、他団体との連携強化による啓発活動の展開。



この一年間、一般社団法人パッチルの活動は、多くの皆様からの温かいご支援とご協力なくしては成し遂げることができませんでした。心からの感謝を込めて、ここに御礼申し上げます。

まず、パッチルの理念に共感し、ご寄付という形で応援してくださった皆様、本当にありがとうございます。皆様のご支援は、私たちの活動の原動力となり、ひとり親家庭の支援拡充に繋がっています。皆様の温かいお気持ちに、心より感謝申し上げます。

また、日々の活動に欠かせない貴重な時間を割いて、ボランティアとしてご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございます。「パッチルの泉」での回答、イベント運営、レスパイトケアのサポートなど、多岐にわたる活動へのご協力に深く感謝いたします。皆様の献身的なサポートが、ひとり親家庭の笑顔に繋がっています。

さらに、アクサ生命保険株式会社、株式会社ポーラ、認定NPO法人さいたまユースサポートネットをはじめとする、様々な企業・団体の皆様には、心強いパートナーシップを通して、事業の推進に多大なるご協力をいただきました。専門知識の提供、プラットフォームの活用、地域連携など、多岐にわたるご支援に深く感謝申し上げます。

皆様のご理解とご協力が、ひとり親家庭を取り巻く環境改善に大きく貢献しています。

最後に、パッチルの活動に理解を示し、応援してくださるすべての皆様に、心より感謝申し上げます。皆様からの温かい応援が、私たちにとって大きな励みとなっています。

今後とも、皆様のご期待に応えられるよう、ひとり親家庭の支援に一層尽力してまいります。引き続き、ご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連絡先

一般社団法人パッチル

107-0062 東京都港区南青山2丁目2番15号

<https://parchil.org/>

info@parchil.org